



発表する菊池社長

どんな経営者でも、いちばんの願いは「会社を良くしたい」
「利益をもつと上げたい」ということでしょう。言葉をかえれば「会社を元気にしたい!」ということ。株式会社アイ・シー・エスの菊池信寿社長が発表会で提案したのは、まさに「会社を元気にする方法」でした。

「クラウドを活用した営業力強化が、私たちの提案です。営業支援のシステムはこれまでにもさまざまにありました。導入コストが高かつたり使い勝手が悪かったり、なかなか会社の事情に合ったものがありませんでした。しかし、低い導入コストでスタートできるクラウドサービスを活用すれば、すぐにでも第一歩を踏み出すことができます」

世界的にも高い実績のある営業支援システム「salesforce」や「box」、「evernote」、情報管理システム「box」などを組み合わせ、顧客企業のニーズに最適化した提案をする——それが、同社のサービスです。

「いくらいしいシステムを導入しても、きちんと使われなければ意味

02

株式会社
アイ・シー・エス

クラウドサービスで 地方の中小企業を元気に!

昨年11月に行われた「新商品新サービス合同プレス発表会」で発表された6つの新ビジネスを、誌面でご紹介します。

取締役社長
菊池 信寿さん



「クラウドを活用した営業力強化が、私たちの提案です。営業支援のシステムはこれまでにもさまざまにありました。導入コストが高かつたり使い勝手が悪かったり、なかなか会社の事情に合ったものがありませんでした。しかし、低い導入コストでスタートできるクラウドサービスを活用すれば、すぐにでも第一歩を踏み出すことができます」

「クラウド技術 解決 運用ノウハウ」

もつと成約率を上げたい、もつと商談期間を短縮したい、もつと商談期間を短縮したい、

営業担当間の実績の差を縮めたいなどの悩みを持っている企業は、ぜひ一度相談してみてはいかがでしょうか。



Information 株式会社アイ・シー・エス 宇都宮市下戸祭1-9-16 ☎028-643-3377 ☎028-643-3378 <http://www.icsjpn.co.jp>

03

東日情報処理センター
株式会社

地元企業の コラボレーションで 大人のダンディズムを

「栃木アーランドソフトフォー

ム構想は、県内の優れた技術やアイデアを持つ製造業が集まつてできたものです。コンセプトは『大人を楽しむ』『とちぎを応援する』。そこから生まれたのが新ブランド『とちぎダンディズム』です」

目を輝かせながら説明する東日情報処理センター(株)の早川育哉社長。地域で活躍するものづくりのエキスペート企業が集まって、大人の魅力を追求する中から、地域ブランドを創造する試みです。

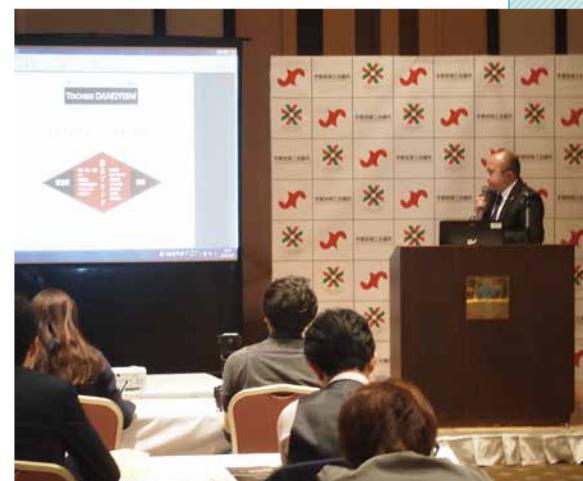
「私どもはマイクロフィルム作成や電子データ作成など情報を扱う企業ですが、近年はオンラインで印刷にも力を入れています。そこから『あーるばーむ』というオリジナルグッズの企画販売部門が生まれました。

ここで培ったデザイン力、印刷力を活かすためにはどうしたらいいか考え、小さな企業がそれ

「コンセプトを『ダンディ』にすることで、少し上の層が楽しめるものを生み出し、生活を楽しんでいただけるようにならね」と考えました。現在、すでに5アイテムが生み出されている「とちぎダンディズム」。今後の展開に大きな期待が集まっています。

「私どもはマイクロフィルム作成や電子データ作成など情報を扱う企業ですが、近年はオンラインで印刷にも力を入れています。そこから『あーるばーむ』というオリジナルグッズの企画販売部門が生まれました。

ここで培ったデザイン力、印刷力を活かすためにはどうしたらいいか考え、小さな企業がそれ



発表する早川社長

宇都宮市クルマボレーティング大谷石コースター/スタンディングアッシュトレイ、ナットトレイ

代表取締役社長
早川 育哉さん

Information 東日情報処理センター株式会社 宇都宮市御幸本町4864 ☎028-663-1221 ☎028-663-1222 <http://www.toh-nichi.co.jp>